

futbol y vida

Poco a poco ...
Poco a poco ...



中盤戦に向けてトレーニング真っ只中!!
四年に一度のお楽しみW杯メンバー発表!!

2026 ワールドカップメンバー26名が発表!!

選手権&リーグ戦に向けて、“K’s Football style” 原点回帰!!

5月15日(金)、来月11日から始まる「第23回FIFAワールドカップ(北中米カリブ大会)」に参加する日本代表メンバー26名が森保一監督から発表されました。過去最強の日本代表と前評判の高いメンバーが顔を揃えました。海外組23名(ドイツ6名最多)、国内組3名です。ここまで主力で活躍してきた三苫・南野・守田選手は怪我等で落選。W杯代表初選出は、GK2名に中村敬・鈴木唯・塩貝選手他13名です。今大会のメンバーの中で、唯一フィールドプレイヤーでJリーグから選出された日本代表最年長39歳の**長友佑都選手(FC東京)**は、今回で五回目のW杯出場となります。チームの精神的な支柱となってチームを支えてくれることでしょう。



森保監督から代表26名が発表

参加48カ国、日本は**グループリーグF**に所属。リーグ初戦は6月15日に優勝候補の**オランダ**と対戦します。二戦目**チュニジア**、三戦目**スウェーデン**と闘い決勝トーナメントを目指します。今回の日本代表の目標は「**最高の景色を見る=優勝**」です。前回ラウンド16敗退(対クロアチア)という悔しさを乗り越え、「新たな景色を目指す」と森保監督は話しています。

ワールドカップ初戦まで一ヶ月を切りました。現地との時差は14,5時間です。四年に一度の至福の時そして睡眠不足の日がいよいよやってきます。今回のワールドカップでの日本代表の活躍と進化し続ける世界のサッカーを存分に楽しみたいと思います。

FIFAワールドカップ2026 日本代表メンバー											
GK			DF				MF/FW				
早川 友基	長友 佑都	遠藤 剛	瀧谷 歩夢	遠藤 航	小川 航基	上田 尚世	佐野 海舟	塩 良 寛 人			
大迫 敬介	谷口 彰悟	富安 健洋	菅原 由勢	伊東 純也	前田 大然	田中 碧	久保 建英	後藤 尊介			
鈴木 彩那	板倉 滉	伊藤 洋輝	鈴木 洸之介	鎌田 大地	堂安 律	中村 敬斗	鈴木 唯人			26人	



2026 ワールドカップ日本代表メンバーと5回目の出場となる長友選手

U17女子日本代表アジア杯準優勝!! FIFA U17女子ワールドカップ出場決定!!

5月に開幕したU17女子アジアカップで日本は予選を三連勝で勝ち上がり決勝トーナメント進出。準々決勝で韓国、準決勝でオーストラリアを撃破して決勝に臨みましたが、この世代の世界最強と言われている北朝鮮に敗れアジア杯準優勝でした。その結果、10月からモロッコで開催される**FIFA U17女子ワールドカップ出場決定!!** おめでとうございます。

この代表チームでは、今春卒業した**栗田(52期生)**の妹が、準々決勝で2ゴールを決めるなど大活躍。得点源として期待されています。また、新入生の**加登脇心羽(55期生)**も、出場したゲームでは全て無失点と日本の守護神として活躍しました。二人には、10月に行われるW杯にも選出されて、世界の強豪相手に活躍することを期待したいと思います。頑張れ、「**リトルなでしこ**」!!

今年も母の日 「カーネーション」大作戦!! 「お母さん、いつもありがとうございます」

今年も、GW明け直ぐの第二日曜日（5月10日）が「母の日」でした。片倉高校に来てからは六回目（一年目はコロナで活動ができなかったの）となる「カーネーション」大作戦を今年も無事に実施できました。サッカー通信やFacebookを見ている方から時々このイベントについて質問されますが、自分がチームを持ち始めてから四半世紀以上続けています。実は、私の母親は19年前にがんで亡くなりましたが、学生時代から部活ばかりやらせてもらっているのに親孝行らしいことをした記憶が一切ありません。母が亡くなった時も部活動指導中でした。

「孝行したいときには親はなし」その反省という訳ではありませんが、子どもたちには親孝行（感謝の気持ち）して欲しいという願いから始めたイベントです。年に一回、ご近所にある「やなぎ花園」にお願いして、一人一本ずつカーネーションを持たせて「ありがとう」と感謝の気持ちを母親に言葉で伝えるというそんな細やかなイベントなのですが、これに倣って他校でもやり始めたところがあると聞きます。Footballを通していろいろなことが広がっていくといいですね。



「お母さん、ありがとう!!」感謝の気持ちを花に込める!!

内田海斗コーチ二年間ありがとうございました!!

二年間に亘り片倉高校GK陣の指導に当たっていただいた内田コーチが、この春文教大学を無事に卒業し、就職することになりました。四月から一ヶ月間の研修が終わり、五月からは名古屋の会社に赴任することになり、それに伴い片倉高校サッカー部を離れることになりました。公立高校で、ここまで指導レベルの高いGKコーチはいないと思います。三人のGK（51期志村、52期竹中、53期岡崎）は、内田コーチの指導のお陰で、特に基本的なGKスキルについては映像を駆使して、リアルタイムで動作確認をしながら叩き込まれたこともあり、三年生になるころにはかなり成長できました。

大学サッカー部（埼玉県一部リーグ）でもプレーイングマネージャーとして活躍し、若い指導者の中でも指導実践も含めてサッカーに対してとても勉強熱心なコーチでした。それが功を奏して就職活動にも活かされて、希望のところに就職が決まったのだと思います。内田コーチの社会人としての活躍を期待するとともに、数年後に東京の本社にキャリアアップして戻って来ることを祈願しています。正直別れは寂しいですが、次のステージで活躍できるようにお互い日々精進し成長した姿で再会しましょう。内田コーチ、二年間ありがとうございました。



🌐 内田コーチと片倉高校GK陣 🌐

<After the Game>

インターハイ予選都大会一次トーナメントが終了しました。ご近所で同じ公立高校の日野台、国立高校、国分寺高校、よくTRMをする明星学園が二次トーナメントに勝ち上がりました。おめでとうございます。一つでも多く勝ち上がれるように応援しています。

片倉サッカー部は少数ながらも毎週日曜日は例年通りTRMを行い、相手チームに揉まれていきます。特に新生は高校サッカーの洗礼を浴びながら少しずつ逞しさを身に付けている一方、最少人数となってしまった二年生が伸び悩んでいるのが気になります。何事も達成するためには時間の掛かることです。現在の厳しい状況をメンバー全員で踏ん張っていきたいと思います。